

未来を拓く科学大好き教育 通信

郷土博物館 特別研究員 指導課 特別指導員
岩波 英一

日立理科クラブ活用研修会

8月9日(木)に、日立理科クラブによる授業支援を中心とした研修を行い、2学期以降の授業での活用を図り、本市児童・生徒の科学への興味・関心を高めることを目的として、標記の研修が開催されました。

研修内容は、2学期以降に活用できる授業支援についてと、日立理科クラブ作成の学習教材についてです。会場となった教育プラザのギャラリーAには、並びきれないくらいの日立理科クラブ手作りの実験教材がセッティングされていました。グループに分かれた教師の集団が、順番に授業支援や学習教材について、

小・中理科担当の先生対象



それぞれのブースの担当の方から使い方などを伺い、その中で質問や学習教材の活用についての意見を交換していました。

小5「ふりこの動き」の単位では、特殊振り子「カオスのふりこ」や「スネーク振り子」などが展示されていて、分かりやすい学習教材にアレンジされていました。また、小6「てこのはたらき」の単位では、輪軸テコの実製品のチェーンブロックの実験具が人目を引いていました。大がかりな実験教材から科学のおもちゃのような小規模なものまで、工夫と改良が加えられた作品に仕上がっており、参加した小中学校の31名の教師たちは、授業での活用を考えながら熱心に説明に耳を傾けていました。日立理科クラブ・授業支援担当の方たちと小学校に配置されている理科室のおじさんたち総勢30名のスタッフが集まったの研修会となり、活気にあふれていました。

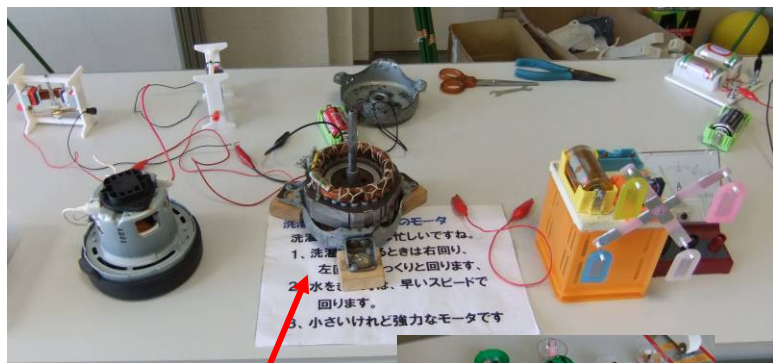
日立理科クラブは、平成21年5月に開所式、設立総会が開催されて活動が開始し、今年で4年目を迎えています。子どもたちの科学の夢を広げるためにも、専門的な知識を有する日立理科クラブを大いに活用

したいものです。カリキュラムに位置付けて計画的に活用を図っている学校も出てきています。ぜひ、子どもたちの科学の芽を伸ばす一つのアプローチとして、日立理科クラブの有効活用を期待しています。

— 問い合わせ先 —
TEL 0294(23)3231 FAX 0294(23)3230
IP 電話 050(5528)4928 内線電話 8954
E-mail:hakubutsukan1@city.hitachi.lg.jp
日立市郷土博物館 岩波 英一



スネーク振り子



自作の実験教材

